

I. 資源生態

アナゴ科魚類の分類と分布

波戸岡 清 峰

大阪市立自然史博物館

Fisheries Biology
Taxonomy and Distribution of Congrid eel

Kiyotaka Hatooka

Osaka Museum of Natural History, 1-23 Nagai Park, Higashi-Sumiyoshi, Osaka, 546-0034 Japan

アナゴ科魚類は、明瞭な側線を持つことや鱗は持たないこと以外に科としての共通した形質を持たず、ウナギ目に普通に見られる形質をあわせ持つだけの catch-all 的な分類群である。最近、Smith (1989)¹⁾によって北西大西洋産のものについての総括的な研究がなされたが、大まかな分類体系については、基本的には Asano (1962)²⁾に従っているにすぎない。産業的に重要な種を多く含んでいるため、種レベルでの分類学的整理が早急に必要とされる。本シンポジウムでは Smith (1989) 以降に発表された報告をもとに、属レベルで暫定的（有効名でないものも含まれる可能性があるということ）に整理を行い、分類と分布について紹介し、いくつかのものについてはコメントを行った。なお、漁業の対象とされることのないチンアナゴ亜科については言及しなかった。この亜科の分類群は、最近 Castle and Randall (1999)³⁾によってインド・太平洋産のものについての再検討がなされた。

1. 分類

チンアナゴ亜科 Heterocongrinae

Gorgasia Meek et Hildebrand, 1923

シンジュアナゴ属

Heteroconger Bleeker, 1868 チンアナゴ属

ホンメダマアナゴ亜科 Bathymyrinae

Ariosoma Swainson, 1838 ゴテンアナゴ属

Bathymyrus Alcock, 1889.

Chiloconger Myers et Wade, 1941.

Parabathymyrus Kamohara, 1938 メダマアナゴ属

Paraconger Kanazawa, 1961.

Poecilconger Günther, 1872.

クロアナゴ亜科 Congrinae

Acromycter Smith et Kanazawa, 1977 ヒモアナゴ属

Bassanago Whitley, 1948.

Bathycongrus Ogilby, 1898 ツマグロアナゴ属

Bathyuroconger Fowler, 1934 ソコアアナゴ属

Blachea Karrer et Smith, 1980.

Conger Oken, 1817 クロアナゴ属

Congrhynchus Fowler, 1934.

Congriscus Jordan et Hubbs, 1925 オキアナゴ属

Diploconger Kotthaus, 1968.

Gnathophis Kaup, 1860 ギンアナゴ属

Japonoconger Asano, 1958 ミナミアナゴ属

Lumiconger Castle et Paxton, 1984.

Macrocephenchelys Fowler, 1934.

Paruroconger Blache et Bauchot, 1976.

Promyllantor Alcock, 1890.

Pseudopichthys Roule, 1915.

Rhynchoconger Jordan et Hubbs, 1925

キツネアナゴ属

Scalanao Whitley, 1935.

Silvesterina Fowler, 1934.

Uroconger Kaup, 1856 アイアナゴ属

Xenomystax Gilbert, 1891.

Congrosoma Garman, 1899.

2. 分類学的コメント

1) *Ariosoma* Swainson, 1838 ゴテンアナゴ属 : Smith (1989)¹⁾によれば *Anago* Jordan et Hubbs, 1925 は本属の新参同物異名となるが、検討の必要がある。ゴテンアナゴにあてはめられていた *Conger anago* Temminck et Schlegel, 1846 は、その後模式標本（オランダ国立自然史博物館収蔵標本 RMNH 3682b）を調べた結果、従来日本でハナアナゴとされている種にあてはめるべきものであることがわかった。ゴテンアナゴには *Ariosoma meeki* (Jordan et Snyder, 1900) が該当するが、ハナアナゴにあてはめられていた *A. anagooides* (Bleeker,

1853)の妥当性は不明である。

2) *Poecilconger* Günther, 1872: Smith (1989)¹⁾は本属をクロアナゴ亜科 Congrinae に含めたが, Castle (1990)⁴⁾によれば, ホンメダマアナゴ亜科 Bathymyrinae に含められるとのことである。

3) *Bathycongrus* Ogilby, 1898 ツマグロアナゴ属: *Congrina* Jordan et Hubbs, 1925. *Microcephaloconger* (subgenus *Bathycongrus*) Fowler, 1934, *Rechias* Jordan, 1921, *Uranoconger* Fowler, 1934 は Castle (1995)⁵⁾によれば本属の新参同物異名となる。

4) *Blachea* Karrer et Smith, 1980⁶⁾: 特異な形態をもったアナゴ類で *B. xenobranchialis* のみが知られている。クロアナゴ亜科の特徴はいくつか備えるが, 亜科の帰属が不明で, 別の新亜科をたてる必要があると考えられている。

5) *Conger* Oken, 1817 クロアナゴ属: Kanazawa (1958)⁷⁾は *Conger japonicus* Bleeker, 1879 をマアナゴ *C. myriaster* (Brevoort, 1856) の新参同物異名と考え, 日本産のクロアナゴ類 (キリアナゴ *C. cinereus* は除く) に該当する種として, *C. erebennus* (Jordan et Snyder, 1901) と *C. jordani* Kanazawa, 1958 の2種を認めた。一方 Asano (1962)²⁾はクロアナゴ類 (キリアナゴ *C. cinereus* は除く) としては日本にはクロアナゴ *Conger japonicus* Bleeker, 1879 一種だけが分布するとした。その論文では *C. jordani* Kanazawa, 1958 については言及されず, *C. erebennus* (Jordan et Snyder, 1901) は *C. japonicus* の新参同物異名とされた。その後 (浅野, 1984)⁸⁾, *C. erebennus* は和名ダイナンアナゴなる種と

して有効とされた。このように日本産のクロアナゴ属に関しては, 問題が多く残っている。クロアナゴ *C. japonicus* とダイナンアナゴ *C. erebennus* の差異は非常に軽微で, 後者が有効であるかは検討を必要とされるが, 問題の解決には, それ以前に, その混乱の引き起こした *Conger japonicus* Bleeker, 1879 についての検討が必要である。今後, *C. japonicus* をはじめとする関連公称種の模式標本の調査が望まれる。

文 献

- 1) Smith DG. 1989. Congridae, 460–567 in Böhlke, E. B. ed. Fishes of the western North Atlantic Pt. 9. Vol. 1. Orders Anguilliformes and Saccopharyngiformes. *Mem. Sears Found. Mar. Res. Mem.*, 1 (pt 9).
- 2) Asano H. Studies of the congrid eels of Japan. *Bull. Misaki Mar. Biol. Inst., Kyoto Univ.* 1962; 1: 1–143.
- 3) Castle PHJ, Randall JE. Revision of Indo-Pacific garden eels (Congridae: Heterocongrinae), with descriptions of five new species. *Indo-Pacific Fishes* 1999; 30: 1–52, pls. 1–3.
- 4) Castle PHJ. Two new species of the previously monotypic congrid eel genera *Poecilconger* and *Macrocephenchelys* from eastern Australia. *Rec. Aust. Mus.* 1990; 42: 119–126.
- 5) Castle PHJ. Alcock's congrid eels from the "Investigator" collections in Indian seas 1888–1894. *Copeia* 1995; 1995: 706–718.
- 6) Karrer C, Smith DG. A new genus and species of congrid eel from the Indo-west Pacific. *Copeia* 1980; 1980: 642–648.
- 7) Kanazawa RH. A revision of the eels of the genus *Conger* with descriptions of four new species. *Proc. U.S. Natl. Mus.* 1958; 108: 219–267, pls. 1–4.
- 8) 浅野博利. 1984. アナゴ科 pp. 27–28 pls. 30–31, 338 in 益田ら編, 日本産魚類大図鑑. 東海大学出版会, 東京.

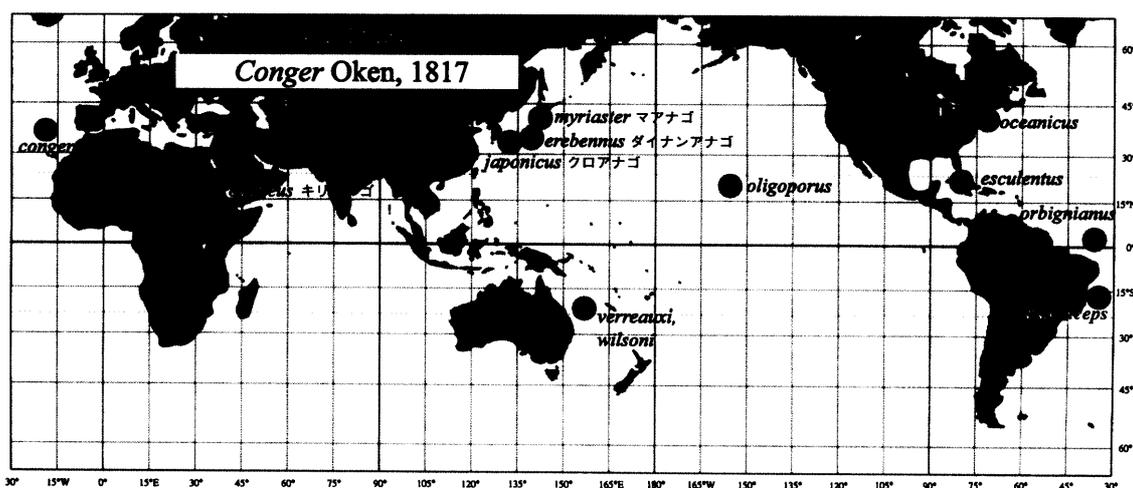


図1 クロアナゴ属 (*Conger*) 魚類の模式産地